

難治性ウイルス感染症と 新規治療法

ウイルスは、遺伝子情報を担う核酸（DNAまたはRNA）とそれを包み込む蛋白質の殻で構成されています。ウイルスは、遺伝子情報のみを有する生物であり、増殖するためには宿主細胞に寄生しなければなりません。ウイルスの増殖により、様々な病気が起こります。

細菌感染症は抗生物質の発明によりその治療法は画期的に進歩いたしました。ウイルス感染症に対する治療薬の開発は未だ途上にあります。今回の公開講座においては、エイズやC型肝炎などの難治性ウイルス感染症の現状を概説すると同時に新規治療法を紹介し情報提供の場にしたいと考えております。奮ってご参加くださいます様お願い申し上げます。

【日時】 11月15日（火） 18:00~19:30

【場所】 基盤教育2号館 221教室

【対象】 一般市民、大学職員、学生 100名

受講料：無料

申込先・問合せ先

山形大学保健管理センター事務室

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

電話 023-628-4153（平日 8時30分~17時）

FAX 023-628-4157